第１７８回

近畿地方交通審議会

神戸船員部会議事録

令和５年７月２８日

神戸運輸監理部

［第１７８回　近畿地方交通審議会　神戸船員部会議事録］

１．日　時　　令和５年７月２８日（金）　１５時３０分から
２．場　所　　神戸運輸監理部　調停室
３．出席者
（公 益 委 員）奥見部会長、櫻庭委員、渕委員（ウェブ）、石黒委員（欠）
（労働者委員）浦委員、和田委員、中野委員
（使用者委員）南委員、加藤（潔）委員、加藤（琢）委員
（運輸監理部）馬谷海事振興部長、大山海事振興部次長（欠）、
　　松村海上安全環境部調整官（欠）
（事　務　局）大當船員労政課長、西田船員職業安定係長
４．議　事
（１）　管内の雇用状況等について
（２）　その他
５．閉　会

［ 議　事　概　要 ］

船員労政課長

では、第１７８回近畿地方交通審議会神戸船員部会を開催いたします。

後ほど改めてご紹介させていただきますが、使用者委員のうちお一人におかれましては、本日が最後の船員部会となります。よろしくお願いいたします。

それでは、奥見会長、議事進行をよろしくお願いいたします。

部会長

皆様、本日も簡潔な議事運営にご協力をお願いします。

それでは、事務局から、委員の出欠状況及び資料の確認をお願いします。

船員労政課長

本日の出欠状況につきましては、公益委員である石黒委員が所用により欠席されていますが、神戸船員部会運営規則第９条の規定を満たしておりまして、本部会開催は有効に成立しておりますことをご報告いたします。

また、行政側から、海事振興部次長の大山と、海上安全環境部調整官の松村は所用のため欠席させていただいております。ご容赦願います。

なお、公益委員の渕委員につきましては、ウェブ出席となっておりますので、よろしくお願いいたします。

続きまして、本日の配付資料のご確認をお願いいたします。

・議事次第

・資料１　「第１７７回近畿地方交通審議会　神戸船員部会　議事録（案）」

・資料２　「神戸管内船員職業紹介実績（Ｒ５．６月分）」

・資料３　「全国版船員職業紹介実績一覧表（Ｒ５．５月分）」

神戸船員部会開催日程（案）

神戸船員部会情報

となっております。過不足等はございませんでしょうか。

お願いします。

部会長

それでは、議事に入ります。

まず初めに、第１７７回船員部会の議事録の承認について、お諮りします。お手元に配付されています資料１の議事録をご確認ください。案のとおり承認してよろしいでしょうか。

（異議なし）

部会長

異議なしということで、承認されたものといたします。

続きまして、議題（１）の管内の雇用状況等について、事務局より説明願います。

船員労政課長

それでは、資料２に基づいて、神戸管内の船員の雇用状況等について簡単にご説明いたします。

６月期の新規求人件数は４３件で、前月差－１９件、前年同月差－４件、月間有効求人件数は１１９件で、前月差＋１４件、前年同月差＋７件でした。

新規求職件数は１４件で、前月差－１件、前年同月差なし、月間有効求職件数は３８件で、前月差＋１件、前年同月差－８件でした。

ちなみに、新規求職者の平均年齢は４４．６歳、月末有効求職者の最高年齢は７５歳で、５月に求職した方です。

次に、求人側から見た成立件数は３件、求職側から見た成立件数は２件でした。

詳細は、４ページにあります管内取扱求人者の成立一覧表をご覧ください。

６月の月間有効求人倍率は３．１３倍で、前月比＋０．２９ポイント、前年同月比では＋０．７０ポイントでした。

１ページ飛ばしていただきまして、管内の求人・求職・成立の内訳をご覧ください。新規求人４３件の内訳をご報告します。

職員が３８件、部員が５件、船種別では、タンカーを含む貨物船が３４件、漁船が３件、その他船舶の求人が６件でした。

甲機別では、甲板部の求人が２８件、機関部の求人が１５件でした。

次に、新規求職者１４名の内訳をご報告します。

職員が６名、部員が８名、船種別では、貨物船が８名、旅客船が１名、タグボートなどその他の船舶を希望する方が５名でした。

甲機別では、甲板部が８名、機関部が４名、事務部が２名、年齢構成としては３０歳未満の方が３名、３０歳代は１名、４０歳代は４名、５０歳代は４名、６０歳代以上の方が２名でした。

続きまして、次のページにある新規求職者年代別離職理由をご覧ください。

求職者の離職理由のうち、本人都合は５名、会社都合は２名、乗船中が２名、未経験の方が３名、その他の理由が２名おられました。

５ページにある紹介状況につきましては、後ほどご覧ください。

１０ページ、資料２の最後です。

雇用保険失業等給付について、前月末現在の受給者は１名、６月の新規受給者は２名です。減少は３名で、就職による減少が２名、受講指示修了後、他局への移管による減少が１名となります。

６月中の受給者実員数は３名ですが、他局へ移管した方の精算がありましたので、ダブルカウントされて、延べ人数としては、４名となっています。結果、基本手当

の支給額は、６３５，１６２円、就職促進給付は、２件　８９０，６８８円、高年齢求職者給付は、２件　６８３，５００円を支給しました。

次に、資料３をご覧ください。こちらは、本省海事局が取りまとめた全国の船員職業紹介実績一覧表になります。

全国の船員の５月分の実績は、新規求人件数が１，１９５件、新規求職件数が２８３件、有効求人倍率は、３．３４倍で、前月比＋０．０４ポイントでした。これに対し、厚生労働省がとりまとめた陸上職　４月分の有効求人倍率の全国値は、１．３２倍で、前月と同倍率となっています。

兵庫県の就業地別の有効求人倍率は、１．１７倍、前月から＋０．０１ポイントでした。

簡単ではありますが、説明は以上になります。

部会長

ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたら、お願いします。

（なし）

部会長

ないようでしたら、議題（２）、その他に移ります。

委員の皆様から何かございましたら、ご発言をお願いします。

公益委員の方、いかがでしょうか。

（公益委員なし）

部会長

労働者委員は、いかがでしょうか。

労働者委員

今年の海員組合の第８４回定期全国大会が、函館市の市民会館で１０月２５日から１０月２６日の日程で開催を予定しています。

お願いがあるのですが、まだ先の話ですけれども、１０月の当部会日程の調整をどうぞよろしくお願いいたします。以上です。

部会長

使用者委員の方は、いかがでしょうか。

（使用者委員なし）

部会長

行政は、どうですか。

船員労政課長

前回の部会におきまして労働者委員からのご質問で、神戸運輸監理部管内における船員法の指定医の数の推移について、回答いたします。

まず、直近の値としましては、令和５年４月１日現在で、神戸運輸監理部本局管内が４９、姫路の海事事務所の管内が１３、合計６２か所あります。これはホームページに掲載されています。

各年度におきまして増減がありますが、５年前の平成３０年４月１日現在でいきますと、本局が５３、姫路が１２、合計６５か所。１０年前ですと、平成２５年は、本局５４、姫路１２、合計６６か所でした。ここ５年間の動きといたしましては３か所減少、１０年間でいきますと４か所減少しています。

以上、簡単ですが、回答させていただきます。

労働者委員

調査、どうもありがとうございました。

我々が思っていたよりも割と微減だったのですね。

船員労政課長

そうですね。

労働者委員

現場の方が思う印象は、やっぱり海辺に病院がなくなったので行きにくいという印象だったのだけれども、思ったより数は減ってなかったということで、またその旨、現場の方々にも伝えていきたいと思います。どうもありがとうございました。

船員労政課長

お願いいたします。

部会長

ほかには何か。

労働者委員

私のほうから。後の情報の中にありますが、運輸監理部のホームページの新着情報の中で、７月２５日に出た内容です。この中で、アフターコロナにおける明石～岩屋航路の交流人口の拡大と航路利便性向上による航路確保・維持調査事業で、その中身を見ましたら、アフターコロナの中で弱った航路について、いろんな事業者

が計画して、この航路を何とか維持、持ち上げていこうという中身だと思います。業者が企画してということで。

特に、淡路の旅客船事業者と思いますが、淡路の旅客船事業者に直の補助でなくて、それを含めた計画表の実証実験だと思いますが、淡路の旅客船事業者の航路を維持・活性化という目的で、これを見たら個別の１社を対象にしたと捉えられるんです。これは何か意図があるのかと、アフターコロナで言えば、やはり神戸湾内、大阪湾内の旅客船が全て影響を受けています。それらの会社についてもこういう企画、盛り上げていこうと、国交省、神戸運輸監理部が主導して盛り上げていく、そういう企画の対象にならないのかと思うんですけど、これについて、どういう意図と内容というのは教えてもらいたいというとこです。

船員労政課長

この調査事業につきましては、大変申し訳ないのですが、総務企画部の企画課が実施している事業ですので、詳しい内容については、こちらで把握しておりません。確認いたしまして、来月、改めてご報告でよろしいでしょうか。

労働者委員

はい。

部会長

今の労働者側の質問については、企画部ということなので、来月、回答していただけることでよろしいでしょうか。

ほかには、何かありませんか。

船員労政課長

引き続きで申し訳ありません。事務局側から提案とご連絡をさせていただきます。

資料としてお配りしておりますＡ４の一枚物で、船員部会の９月以降の日程案をお配りしております。従来からの基本的な開催日であります第４金曜日を案としておりまして、９月２２日、１０月２７日、１１月２４日、１２月２２日と仮で予定をさせていただいておりますが、先ほど、１０月の日程について労働者委員がおっしゃっておりました。

労働者委員

できれば１週間前倒しにしていただくような調整をお願いしたいと思います。

船員労政課長

その他、１１月の開催日が２４日で、祝日と週末のはざまになってしまうのですが、そちらのご都合も問題ないでしょうか。

労働者委員
　いや、私らは問題ないですけど、ほかの委員が差し支えあれば。

船員労政課長
　皆さん、いかがでしょうか。

労働者委員
　調整は可能だと思いますけれども、何とでも。

部会長
　１１月２４日、差し支えの方はいらっしゃいますでしょうか。１１月２４日が、ちょうど連休のはざまになっていて。
　もしなければ、１１月２４日でいかがでしょうか。

船員労政課長
　よろしいでしょうか。

（異議なし）

船員労政課長
　では、この案につきましては、本日、ご欠席の石黒委員には事前に確認をさせていただいております。１０月２７日の１週間前倒し案につきましては、今日、ご出席の皆様は問題ないでしょうか。

部会長
　私は大丈夫。

船員労政課長
　使用者委員の皆様は大丈夫でしょうか。

使用者委員
　１０月２０日になるのか。

海事振興部長
　２０日ですね。

船員労政課長
　そうですね。よろしいですか。

（異議なし）

船員労政課長

では、１０月２０日で石黒委員にも確認をいたしまして、最終的に決定した旨は、改めてメール等でご連絡させていただきます。

まずは案で書かせていただいている、９月２２日、１１月２４日、１２月２２日につきましては、これで確定させていただきますので、よろしくお願いいたします。

次に船員の最低賃金の改定に向けました状況について、ご連絡いたします。

まず、中央の動きといたしましては、国土交通大臣の権限によります船員の最低賃金改定に係る交通政策審議会への諮問につきましては、７月２４日付けで文書が発出されたと聞いております。

神戸運輸監理部におきましても、８月初旬に、近畿地方交通審議会に対しまして、最賃改定に係る諮問を行う予定としております。官報公示、最低賃金部会の委員任命手続を経て、昨年同様に、１０月の漁業から順次、内航・旅客と、それぞれの最賃専門部会を開催させていただきたいと考えております。船員部会の委員の皆様には、手分けして各専門部会にご出席いただきまして、ご審議をお願いすることになりますが、ご理解、ご協力のほどをよろしくお願いいたします。

なお、最終的に、１２月の神戸船員部会におきまして答申案を議決しまして、年内をめどに近畿地方交通審議会に報告、その後、同会長より答申をいただきまして、年度内に発効できればというスケジュールを想定しております。改めまして、ご理解、ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

労働者委員

１点お願いです。漁業からという、委員の選定、答申になっているのですけれども、例年お願いしているとおり、ぜひとも漁業の委員に入れていただきますように、事務局のご配慮を賜りたいなと思っておりますので、どうぞよろしくお願いします。

今年も、陸上の産業の動き方を見てみますと、海上も大きな動きになってこようということになってきますので、労使で決めていくところにぜひとも参加したく考えておりますので、どうぞよろしくお願いします。

船員労政課長

最後に、船員部会の情報につきましては、定例のスクラップ記事、内航海運輸送動向、月例の経済報告となっておりますので、後ほど、ご確認いただけましたらと思います。

事務局からは以上です。

部会長

９月以降の部会開催日程につきましては、１０月を除いて全部確定で、１０月の確定日は全員にメールでいただけるんですか。

船員労政課長

はい。

部会長

では、メールをお待ちしています。

また、事務局からの船員の最賃改定に係る連絡について、委員の皆様から何かございましたら、ご発言をお願いします。

労働の方は既にいただいている分と、あと、公益の委員の方はいかがですか。

（公益委員なし）

部会長

使用者委員の方はいかがですか。

（使用者委員なし）

部会長

昨年もお願いしてたんですけど、この日程を、申し訳ないですけど、できましたら早めに案をいただければ調整がつきやすいかと思いますので、できたら早めにいただければと思います。

船員労政課長

はい、かしこまりました。

部会長

ほかに何かございますか、よろしいですか。

（なし）

部会長

最後になりましたが、使用者委員１名が本日の部会を最後にご退任されることとなりますが、長きにわたり神戸船員部会運営にご尽力いただき、本当にありがとうございました。

一言感謝を申し上げ、進行を事務局にお返しします。

労働者委員

お疲れさまでした。

船員労政課長

奥見会長、議事進行をありがとうございました。

また、部会長より謝辞がありましたが、使用者委員におかれましては、本当にありがとうございます。お世話になりました。

改めまして、馬谷海事振興部長より一言お礼を申し上げます。

海事振興部長

馬谷です。改めまして、一言お礼を申し上げたいと思います。

（謝辞）

使用者委員

ありがとうございました。

（ごあいさつ）

（拍手）

船員労政課長

使用者委員、本当にありがとうございました。

それでは、本日の部会は、これにて終了させていただきます。

次回の船員部会は、８月２５日金曜日１５時３０分から開催いたします。よろしくお願いいたします。

本日は、ありがとうございました。